

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61100 物産宣伝推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
					款	6	商工費			ポイント						
					項	1	商工費		分野別	政策分野	5			産業・労働、プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
					目	1	商工振興費			施策分野	(2)			商業・工業		
担当課	商工労働部 商工振興課		内線	2213												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内の特産品の販路拡大や市内商工業の振興を図る。	概要	・高山市産業振興協会が実施する飛騨高山展等への補助金の交付 ・新作土産品及び推奨土産品の審査・公表、推奨土産品登録証紙によるPR等の実施
----	---------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	705億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	2,331億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		16,856	14,479	16,130		増減 (b)-(a)
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( )					
一般財源		16,856	14,479	16,130		
新規・拡充	主な事業内容					
	飛騨高山展の開催に対する助成	8,000	8,000	8,000		
	土産品振興奨励制度の推進	390	260	390		
	産業振興協会の活動支援	360	360	360		
	高山市産業振興協会の組織強化に対する助成	3,000	3,000	3,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・京王百貨店新宿店において飛騨高山展を開催(令和6年4月) ・名鉄百貨店において飛騨高山展を開催(令和7年3月) ・土産品振興奨励審査会を開催し、推奨土産品登録証紙や市ホームページ等により市民、観光客にPR 新作土産品審査会の結果(優秀賞2点、奨励賞2点) 推奨土産品の登録(新規10点、継続51点)	
評価等	・関東、中部圏での飛騨高山展開催や各種イベントに参加するなど地域産品の販路拡大につなげた。 ・飛騨高山ブランドの認知拡大と販売促進を行うため、高山市産業振興協会によるオンラインショップのサイトの魅力、認知度の向上に向けた取り組みを進めた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・物産展開催にあたっては、顧客ニーズの多様化なども踏まえ、新商品の開発の取組等も促進しながら、より効果的な物販・宣伝に向けて取り組む必要がある。 ・市内で開発・生産される土産品は市のブランドイメージを構成する重要な要素であることから、次年度以降も事業を継続する。 ・高山市産業振興協会の組織強化に向け、ECサイトの更なる活用促進のための取り組みを進める。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	13,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
9,442			△ 6,688
9,442			△ 6,688
要求額	説明		
5,000			
510			
360			
	R7事業終了		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨高山展開催に必要な経費を計上 ・土産品の推進に必要な経費を計上 ・産業振興協会の活動支援に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
					款	6	商工費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり			
					項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します	
					目	1	商工振興費			施策分野	(2)	商業・工業			
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝統的工芸品産業等の伝統技術を守り伝えていくとともに振興を図り、市内産業全体の活性化を図る。	概要	・伝統的工芸品産業等の後継者育成に対する助成 ・飛騨伝統的工芸品産業振興協議会に対して負担金を交付 ・飛騨春慶連合協同組合及び飛騨一位一刀彫協同組合が行う事業に対して補助金を交付、原材料の共同購入資金を貸付 ・飛騨高山の名匠の認定制度の運用
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	41.6%		↑

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		36,635	34,212	38,505			
特定財源	国費 ( )						
	県費 ( )						
	その他( 夢・まちづくり基金繰入金、貸付金元金 等 )	13,800	13,800	11,800			
一般財源		22,835	20,412	26,705			
新規・拡充	主な事業内容						
	飛騨高山の名匠認定の推進	638	385	660			
	伝統的工芸品産業・伝統建築の後継者育成に対する助成	18,720	17,950	23,670			
	原材料共同購入資金の貸付	13,800	13,800	10,800			
	伝統的工芸品産業団体等の活動支援	900	295	1,400			
	飛騨産漆生産に向けた取組み	1,900	1,192	1,400			
○	伝統的工芸品の販路拡大に対する支援						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・飛騨高山の名匠認定 10名 ・伝統的工芸品産業技術修得研修者(後継者育成事業) 1事業所1人 ・伝統的工芸品由来産業技術修得研修者(後継者育成事業) 2事業所2人 ・伝統建築産業技術修得研修者(後継者育成事業) 12事業所15人 ・飛騨春慶連合協同組合、飛騨一位一刀彫協同組合に対する運営費の助成と原材料共同購入に対する貸付 ・飛騨の伝統的工芸品展の開催(令和6年11月) ・飛騨漆の森プロジェクトによる漆山育成事業への支援(補助金) ・市有林(漆山)の除伐による漆育成環境の整備(2回)
評価等	・伝統的工芸品産業等の後継者育成事業補助金は、新たに伝統建築産業で2事業所5名、伝統的工芸品由来産業で2事業所2名を補助対象とし、後継者の確保につながるよう取り組んでいる。 ・飛騨高山の名匠認定制度については、より幅広い技能者を認定できるように制度の見直しを図った。今後も本市の産業のさらなる振興と後継者の育成につなげていく必要がある。 ・飛騨産漆の確保および活用に向け飛騨春慶連合協同組合と民間事業者が主体的に連携して取り組む「飛騨漆の森プロジェクト」との連携した取り組みを促進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	40,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
48,777			10,272
8,800			△ 3,000
39,977			13,272
要求額	説明		
662			
30,440			
8,800			
1,400			
1,800			
5,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨高山の名匠認定に必要な経費を計上(審査員1名増) ・後継者育成事業の推進に必要な経費を計上 ・伝統的工芸品産業団体等が行う活動に対する支援に必要な経費を計上 ・飛騨産漆の生産の推進に必要な経費を計上 ・伝統的工芸品産業の後継者育成に対する助成に必要な経費を計上 ・伝統的工芸品産業の販路拡大に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61110 商工会議所等助成事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
						款	6	商工費			ポイント					
						項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約		
						目	1	商工振興費			施策分野	(2)	商業・工業			
担当課	商工労働部 商工振興課			内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市内の事業者への経営指導、経営相談により、市内の商工業の振興を図る。	概要	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の事業費に対する助成 ・商工会の事業費に対する助成
----	---------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	705億円		617億円
第2次産業の事業所数	1,153件		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	2,331億円		2,540億円
第3次産業の事業所数	4,841件		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		30,212	27,664	30,410		
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( 県委譲事務交付金 )	130	102	102		
	その他( )					
一般財源		30,082	27,562	30,308		
新規・拡充	主な事業内容					
	商工会議所の活動支援	1,700	1,159	1,700		
	商工会議所の相談事業に対する助成	3,920	3,918	4,110		
	商工会の活動支援	24,592	22,587	24,600		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
評価等	・中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援を行い、市内産業の活性化に寄与した。
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・中小企業者の持続的な発展による市内産業の活性化のため、中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援産業を継続する。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方 (担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	30,500
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
33,797			3,387
130			28
33,667			3,359
要求額	説明		
2,200			
4,120			
27,477			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・高山商工会議所が行う商工振興対策事業及び中小企業相談所に必要な経費を計上 ・高山西・南・北商工会が行う経営改善普及事業に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61130 地場産業振興事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
					款	6	商工費			ポイント					
					項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約		
					目	1	商工振興費			施策分野	(2)	商業・工業			
担当課	商工労働部 商工振興課			内線	2213										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨地域における地場産業振興および地場産業の健全な育成、発展を図る。	概要	・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターの管理運営に要する経費及び下記事業に対する助成 地場産業総合振興事業費 地場産業活性化対策事業費 地場産業振興事業推進費
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	41.6%		↑

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		23,174	23,149	23,673		増減 (b)-(a)
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( 地場産業活性化対策事業費1/2、地場産業振興事業推進費1/2 )	4,236	4,236	4,236		
	その他( )					
一般財源		18,938	18,913	19,437		
新規・拡充	主な事業内容					
	地場産業振興センターの活動支援	23,174	23,149	23,673		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・飛騨・暮らしの工芸品展示会事業として、事業者7社と地場産品PRのための展示会を実施(R7年2月兵庫県神戸市) ・伝統的工芸品等のPRのための展示会を市内で開催(R6年11月 飛騨高山まちの博物館) ・地場産品普及開拓事業として、事業者6社と伝統工芸青山スクエアに出展(R6年12月 東京都港区) ・飛騨地域の優れたものづくりをPRするため、地場産センター1階において企画展を開催(3回) ・地域人材確保・養成事業として、ものづくり技能向上研修を実施(R6年8-R7年1月) ・飛騨の味まつりを春・秋2回にわたり開催(1回目:R6年6月、2回目:R6年10月) ・伝統工芸の後継者を育成するためのインターンシップ事業を実施(応募者50名の中から研修生1名を決定) ・上記事業実施のため、地場産業振興センターの運営等に対し助成
評価等	・飛騨地域地場産業振興センターが実施する地場産品展示・普及事業や地域人材確保・養成事業、地場産業活性化対策事業、地場産業販路開拓事業を支援することにより、地場産業の育成・発展に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	・地場産業の育成・発展のための基幹的な役割を担っている飛騨地域地場産業振興センターが実施する振興策は必要不可欠であるため、今後も当該制度を継続する。 ・飛騨地域地場産業振興センターのあり方や事業の方向性等については関係機関との協議を継続する。 <div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	23,700
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
23,707			34
4,236			0
19,471			34
要求額	説明		
23,707			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨地域地場産業振興センターの活動支援に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61145 中小企業融資事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	6	商工費			ポイント				
					項	1	商工費			政策分野	5	産業・労働・プロモーション		
					目	1	商工振興費		分野別	施策分野	(2)	商業・工業		
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213										市長公約	

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内中小企業の経営の安定を図る。	概要	・中小企業融資及び利子・保証料補給の実施 ・業況の悪化している事業者への利子・保証料補給の実施
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	705億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	2,331億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		1,003,938	841,605	961,801		増減 (b)-(a)
特定財源	国費 ( 資金繰り支援事業費 10/10 )					
	県費 ( )					
	その他( 預託金元金 )	710,000	556,200	760,000		
一般財源		293,938	285,405	201,801		
新規・拡充	主な事業内容					
	県融資制度に対する助成金	58,000	68,577	50,000		
	小口融資	351,870	291,047	395,600		
	経営安定特別資金融資	396,078	308,574	419,300		
	小規模事業者経営改善資金融資制度に対する助成	900	352	600		
	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	185,080	162,563	90,200		
	原油価格・物価高騰等対策資金融資に対する助成	12,000	10,484	6,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	896,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
972,801			11,000
840,000			80,000
132,801			△ 69,000
要求額	説明		
42,000			
378,000			
522,100			
600			
30,000			
	R7事業終了		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・市制度融資の借入に対する支援 利子補給 502件 保証料補給 258件 ・県制度融資の借入に対する支援 利子補給 723件 ・日本政策金融公庫融資の借入に対する支援 利子補給 30件 ・新型コロナウイルス対策 利子補給 875件 保証料補給 46件 ・原油価格・物価高騰等対策 利子補給 67件
評価等	・市制度融資の借入に対する利子・保証料補給、県・日本政策金融公庫融資に対する利子補給を行い中小事業者の経営支援を行った。 ・新型コロナウイルスの影響を受けた事業者への利子・保証料補給を行い、市内事業者の事業継続の支援を行った。 ・原油価格の上昇および物価高騰等により影響を受けた事業者が経営安定のために融資を受けた資金について利子補給による支援を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、各種融資制度の借入に対する利子・保証料補給を行い、中小企業者の経営支援を実施する。 ・新型コロナウイルス感染症への対応として、過年度実行分の伴走支援型特別保証制度への利子補給を継続するとともに、条件変更時の追加保証料補給制度を実施する。 ・県制度原油価格・物価高騰等対策資金を利用した事業者に対して引き続き利子補給を実施する。 <div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

担当課	・経営安定を図るための利子・保証料補給に必要な経費を計上 予算要求 ポイント ・新型コロナウイルス対策融資の利子補給(債務負担)に必要な経費を計上 ・県融資制度に対する助成金(利子補給)に必要な経費を計上
-----	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61155 道の駅等管理事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
						款	6	商工費			ポイント					
						項	1	商工費		分野別	政策分野	5		産業・労働、プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します
						目	1	商工振興費			施策分野	(2)		商業・工業		
担当課	商工労働部 商工振興課			内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市の恵まれた自然、歴史、文化資源を生かし、都市との交流及び観光客の誘致並びに地域特産品の生産・販売により、地域の活性化を目指す。	概要	・「道の駅」機能による地域情報の発信と、「付帯施設」における特産品や地元野菜の販売等 ・清見地域で活動しているクラフト作家の作品の常設展示即売や各種イベント会場、地域の集会所としての貸館等
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		91,472	84,776	73,662		
特定財源	国費 ( 過疎対策事業債 )					
	県費 ( )					
	その他( 指定管理事業雑入(道の駅)、地方債 等 )	20,472	19,078	18,672		
一般財源		71,000	65,698	54,990		
新規・拡充	主な事業内容					
	道の駅等の運営	91,472	84,776	73,662		
○	道の駅の大規模改修					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・道の駅8駅を施設管理委託 ・道の駅付帯施設6施設及びウッドフォーラム飛騨を指定管理委託 ・施設の老朽化に伴う修繕工事の実施及び各種備品の更新 ・道の駅飛騨街道なぎさ地盤沈下に伴う地質調査業務委託
評価等	・地域の特産品の販売拠点として地場産業振興に寄与している。 ・一部道の駅付帯施設については、交通量や隣接施設等の状況を踏まえ、引き続き今後のあり方を検討していく必要がある。 ・飛騨街道なぎさ擁壁補強工事設計において必要となる敷地地盤の地質データ収集・分析のための調査を実施し、長期的に安全性を確保するための方策を決定することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・地域の特産品開発、販売の拠点機能をもつ道の駅の機能は、ほかに類似する施設もないことから、今後も運営を継続していく。 ・施設の老朽化等により、経営に支障をきたす恐れもあるため、計画的に維持・修繕工事を行う。 ・飛騨街道なぎさについては、地盤沈下に伴う地質調査の結果を基に、地盤沈下対策として、擁壁補強工事を実施する。

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	74,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
154,477			80,815
68,500			68,500
15,572			△ 3,100
70,405			15,415
要求額	説明		
84,377			
70,100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・施設の管理、老朽化による修繕、備品の更新に必要な経費を計上 ・飛騨街道なぎさの大規模改修に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61160 商工関係団体支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画					
					款	6	商工費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり							
					担当課	商工労働部 商工振興課	内線		2213	項	1	商工費	分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約		
										目	1	商工振興費		施策分野	(2)	商業・工業			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済を支える中小企業をはじめ、産業団体や地場産業等の振興を図る。	概要	・飛騨木工連合会の事業に対する助成 ・発明くふう展、木工工作コンクール等に対する助成 ・産業団体等が行う自らの経済活動の維持と市内産業の活性化を図る事業に対する助成
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	705億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	2,331億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		1,240	767	10,730		
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( )					
一般財源		1,240	767	10,730		
新規・拡充	主な事業内容					
	各種団体等の活動支援	700	356	700		
	飛騨の家具フェスティバル開催に対する助成			9,400		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	10,800
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
10,700			△ 30
10,700			△ 30
要求額	説明		
700			
9,400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・発明くふう展の開催等に関する経費に対する助成 ・各種商工団体への負担金および補助金の交付
評価等	・各種商工関係団体の取り組み支援を通じて市内産業の振興に寄与することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・補助金の効果検証を行い制度の見直しを行うとともに、引き続き関連団体との連携を一層強化して商工振興施策を推進する。 ・地場産業販路開拓事業補助金を活用した「飛騨の家具フェスティバル」「飛騨のクラフト展」開催への支援を行う。 <div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

担当課 予算要求 ポイント	・市内の各種団体が自主的に実施する事業に対する助成に必要な経費を計上 ・飛騨の家具フェスティバル開催に対する助成に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	



事業シート(令和8年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費					総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
								ポイント			
							分野別	政策分野	5 産業・労働・プロモーション		市長公約
								施策分野	(2) 商業・工業		
担当課	商工労働部	商工振興課、雇用・産業創出課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済のヒト、モノ、カネの流れを客観的に把握し、産業構造など地域の特性や強みを活かした施策の実現につなげる。	概要	・産業連関表の分析結果などを活用した新たな産業施策の立案及び課題解決のための調査研究の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績 (R4)	R7実績	R11目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	4,115千円		4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	6,302千円		7,800千円
市際収支	-		-

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7			(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		430	126	1,930			
特定財源	国費 ( )						
	県費 ( )						
	その他( )						
一般財源		430	126	1,930			
新規・拡充	主な事業内容						
	課題解決に向けた専門家派遣、セミナー開催にかかる費用	430	126	530			
	新商品の開発等に対する助成			1,400			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	2,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
5,126			3,196
5,126			3,196
要求額	説明		
526			
4,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・本市産業・経済の課題把握と施策検討を行うため、市内流通実態調査の調査結果や懇談会での提言を「高山市産業振興計画」に反映した。 ・地域経済懇談会のあり方を見直し、アドバイザーは委嘱せず、課題等が生じるなど必要と判断した際に開催することとした。(1回)
評価等	・産業連関表の作成や地域経済懇談会等の結果を活かしながら、官民連携による施策の推進に取り組むとともに、令和7年度から5年間を計画期間とする「高山市産業振興計画」を策定したことで、今後の施策の方向性などを市民、事業者と共有することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<div>・地域経済の動向を把握するため、関係団体・事業者等からの情報収集や意見交換に取り組むとともに、必要に応じ専門家の活用を行う。 ・新制度(新商品開発への支援)や制度拡充(後継者育成)の施策を実施する。</div> <div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

担当課 予算要求 ポイント	・域外市場産業の成長に繋がるセミナー等の実施に必要な経費を計上 ・新商品開発等の推進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	



事業シート(令和8年度予算)

事業名	61167 中小企業新技術導入事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
						款	6	商工費			ポイント					
						項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 便利で強い社会基盤を整備します	
						目	1	商工振興費			施策分野	(2)	商業・工業			
担当課	商工労働部 商工振興課			内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・中小企業の新技術・新生産方式の導入を促進し、商品・サービスの高付加価値化や生産性の向上を図る	概要	・市内事業者のデジタル技術活用による生産性向上に資する取り組みへの助成
----	---	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
						増減 (b)-(a)
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	4,000	4,000			
一般財源		4,360	4,360	9,000		
新規・拡充	主な事業内容					
	中小企業における新技術導入への支援	8,360	8,360	9,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・デジタル技術を活用し、生産性を向上させる取り組み等を実施する市内事業者に対する助成(39件)	
評価等	・デジタル技術活用促進支援事業補助金の実施により、市内事業者のデジタル技術の活用促進に寄与し、生産性向上、人手不足への対応、働き方改革の推進につながった。	
次年度以降の考え方(担当課)	・デジタル技術の活用による、市内事業者の生産性向上、人手不足への対応、働き方改革への取り組みを一層促進するため、次年度以降についても補助を継続する。 ・機器購入に対する補助要件を緩和し、補助制度の活用を促進する。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

4.令和8年度予算編成(Action)

(千円)

R8予算		実施計画額	9,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
10,000			1,000
10,000			1,000
要求額	説明		
10,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・市内事業者のデジタル技術の活用を促進する補助制度に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定の 考え方	

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61180 事業承継支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
					款	6	商工費				ポイント	(2)		
					項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	
					目	1	商工振興費			施策分野	(2)	商業・工業		
担当課	商工観光部 商工振興課	内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・円滑な事業承継を推進することにより、市内事業者の有する技術や販路、ブランド力などの次代への継承を図る。	概要	・事業承継のための融資に係る利子・保証料の補給及び事業者情報の公開等により、市内事業者の円滑な事業承継及び事業承継を契機とした経営基盤の強化を支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	705億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	2,331億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		8,440	8,438	9,980		
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	5,000	5,000	4,000		
一般財源		3,440	3,438	5,980		
新規・拡充	主な事業内容					
	事業承継関連制度融資等の借入れに対する助成	7,960	7,958	9,500		
	事業承継マッチングサイトの活用	480	480	480		
○	事業承継の準備経費に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額	10,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
14,100			4,120
			△ 4,000
14,100			8,120
要求額	説明		
11,000			
500			
2,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・事業承継推進委員会を開催し、事業承継における課題等の情報共有及び意見交換を行った。 ・事業承継関連融資に係る利子・保証料の補給を行った。(保証料補給3件、利子補給23件) ・事業承継のインターネットマッチングプラットフォームに事業の承継を検討している事業所を掲載し、マッチングに努めた。
評価等	・事業承継関連融資に係る助成制度を運用することで、市内事業者の円滑な事業承継に寄与した。 ・マッチングプラットフォームを活用することで、市内事業者の事業承継を支援した。
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定</div> <div>・円滑な事業承継を支援するため、引き続き事業承継関連融資に利子・保証料補給制度を運用し、支援する。 ・事業承継マッチングサイトを活用し、市内小規模事業者等の事業承継を推進する。</div>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<div><input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定</div>

担当課 予算要求 ポイント	・事業承継融資の利子・保証料補給に必要な経費を計上 ・事業承継マッチングサイトへの高山市特設ページ掲載に必要な経費を計上 ・事業承継の準備経費に対する助成に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	